

■令和4年度予算決算常任委員会事務事業評価 議会評価シート 一覧

委員12人：①現状のまま継続すべき事業(336点～480点) ②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業(144点～335点) ③廃止すべき事業(0点～143点)

番号	事業名 (担当課)	評価点	今後の方向性／集約内容・議会の合議案	備 考
1	福祉医療費支給事業 (健康介護課) 総務文教福祉 常任委員会	364	<p>【①現状のまま継続すべき事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外受診者の事務処理という課題があるようだが、社会保障的な意味合いで重要な施策である。 ・ 重度心身障がい者への対応の充実を図ってほしい。 ・ 受給資格の不平等性は検討改善が必要ではないか。 	
2	奨学金貸与事業 (教育委員会事務局) 総務文教福祉 常任委員会	334	<p>【②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的を踏まえれば、貸与対象を高校進学まで拡大していただきたい。 ・ 運用当初と経済状態が変化しているので、貸与金額を検討する時期なのではないだろうか。 ・ 滞納者がいないことは評価できる。 	
3	指導者の育成・確保 事業 (教育委員会事務局) 総務文教福祉 常任委員会	252	<p>【②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来的に本事業で部活動の地域移行に対応できるのか、新事業で取り組むのか、県の指針を検討し、対応していただきたい。 ・ 指導者の確保については、県や東部教育事務所等での対応が理想的ではないか。 ・ 学校と社会体育をどう連携するべきか研究していただきたい。 	

■令和4年度予算決算常任委員会事務事業評価 議会評価シート 一覧

委員12人：①現状のまま継続すべき事業(336点～480点) ②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業(144点～335点) ③廃止すべき事業(0点～143点)

番号	事業名 (担当課)	評価点	今後の方向性／集約内容・議会の合議案	備考
4	住宅用太陽光発電 システム設置補助事業 (住民環境課) 産業建設生活 常任委員会	285	<p>【②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金支給実績が減少傾向にある。設置者全員が申請しているのか実態調査及び制度の周知徹底が必要である。 蓄電池に蓄めて、夜間使用や停電時に活用される、単独補助の追加を検討すべきである。 	
5	観光振興事業 (産業振興課) 産業建設生活 常任委員会	275	<p>【②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊水地を使用した振興策を考えるべきである。(商工会や東武鉄道等と連携し、イベント開催) 「群馬の水郷公園」周辺の整備を進める必要がある。(観光資源化と憩いの場所) 	
6	町営住宅管理 事業 (都市建設課) 産業建設生活 常任委員会	289	<p>【②見直し(統廃合を含む)のうえ継続すべき事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入居条件の緩和策を検討し、空室ゼロを目指す必要がある。 町内の民間会社の所有する物件の利活用も検討すべきである。 建物の老朽化が進んでおり、入居者の居住環境を見直す必要がある。 	